

Information

募集等
のお知らせ



- 「空港利用促進の新たな10の取組み」が決まりました！！

花巻空港の利用促進策についてのアイデアを募集したところ、積極的に応募いただき、誠にありがとうございました。

提案いただいた促進策を含め、航空会社・旅行業協会・観光協会等の関係者との意見交換会、盛岡商工会議所空港関係委員会、課内ワークアウトにより利用促進策について広く検討し、必要性及び実効性の高いものを「空港利用促進の新たな10の取組み」として16年度及び17年度の2カ年に渡って実践することとしました。

皆様のご協力に感謝するとともに、今後とも、引き続き、花巻空港の利用促進についてのご協力をお願いします。

空港利用促進の新たな10の取組み

1 ターミナルビルのサービス向上

- ①課題 空港アメニティーの改善が必要
- ②目的 「岩手の空の玄関」に相応しく、利用者に満足いただける空港ビルにするため、空港機能の拡充と利便性の向上を図る。

③実施主体 ビル会社、テナント、JAL、管理事務所

2 中部国際空港活用対策

- ①課題 中部国際空港での乗継による利便性の向上や中部空港を利用した外国旅行商品が必要
- ②目的 中部国際空港の開港や愛知万博の開催を契機として、海外及び中部地方との交流の活性化を図る。

③実施主体 旅行代理店、JAL、県外事務所 等

3 千年の古都「平泉」プロジェクトとのタイアップ

- ①課題 観光資源を盛込んだ魅力ある旅行商品の造成やそのPRなど、観光との連携強化が必要
- ②目的 平成17年の大河ドラマ「義経」放映等、全国への県内観光・文化資源の情報発信を契機とした観光と交流の活性化を図る

③実施主体 事務局、県、県観光協会、旅行代理店

4 会員等への呼びかけ

- 5 修学旅行での利用促進
- 6 空港愛称の決定
- 7 沖縄線の運航拡大
- 8 国際チャーター便運航拡大
- 9 空港アクセス対策
- 10 ダイヤ等の改善

受賞
のお知らせ



- 「手づくり郷土（ふるさと）賞地域整備部門」で蔵のある街づくり（江刺市）受賞！！



平成16年度「手づくり郷土(ふるさと)賞」[地域整備部門]で、「蔵のある街づくり」江刺市中町地区が見事、受賞いたしました。そして、12月1日に仙台市で、東北地方整備局長から江刺市長に認定証が伝達されました。

【地区の概要】

岩手県江刺市の中町地区では、中心市街地の空洞化が進み、新たな街並み整備への機運が高まる中、街路等の整備とあわせ、現存する「蔵」の歴史的な建物を保存・活用するため、地元住民らが立ち上げた「中町まちづくり実行委員会」と連携を図り、商店など建物の意匠、形態や歩道・広場の維持管理などにも検討を重ね、和風的感覚を基調としたまちなみづくりを官民一体となって行った取り組みです。

これにより、伝統的な郷土芸能を披露する場としても利用され、文化の伝承に繋がっているとともに、商店街の若手有志によるガラス工房やオルゴール館など蔵を活かした積極的な取り組みもみられ、年間7万人程度であった観光客が、現在では約20万人に増えています。

